

2020年5月15日
株式会社アスコエパートナーズ

新型コロナウイルス対策支援「STOP3密！申請トータルパッケージ」 自治体窓口業務を支援する3つのサービスの提供を開始

役所窓口の3密を解消する「WinCovid19 ポータル」「支援情報ナビ」「申請サポートプラス」

子育て、介護、防災などの行政サービス情報を「ユニバーサルメニュー」の手法を用いて整理・分類して構造化し、データ標準化に取り組んできた株式会社アスコエパートナーズ（所在地：東京都港区 代表取締役社長：安井秀行 以下、アスコエ）は、これまでの実績から得た知見と技術を生かし、新型コロナウイルス感染症対策として、「STOP3密！申請トータルパッケージ」の提供を開始いたしました。

■背景

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不要不急な来庁はできるだけ避けたいものです。住民・事業者の皆さまの「どんな支援が受けられるか分からない」「どの申請書を提出すべきか分からない」「申請書に何を記入したらいいのか分からない」それら全ての困りごとを解決し、必要な人に必要な支援を一刻も早く届けたい。自治体窓口の三密ストップのために、いまアスコエが出来ることは、窓口における問い合わせ対応の減少と、手続き・申請の簡便化を実現するソリューションを提供することではないかと考えました。

「窓口は待合、対面の三密が気になる」「書き方の説明に時間がかかる」。さらなる感染拡大防止のために接触機会の削減や、第2波への備えが必須のいま、庁内での滞在時間を削減し、最小限で手続きを完了させ、三密を回避する「STOP3密！申請トータルパッケージ」の提供を開始いたしました。

■「STOP3密！申請トータルパッケージ」概要

以下の3サービスが、自治体窓口の3密を回避します。

【1】WinCovid19 ポータル

本ポータルサイトには、導入自治体様および国・省庁が提供するすべての新型コロナ関連支援制度、ならびに民間企業や団体の支援情報を掲載します。国・省庁および民間の支援情報は、アスコエが情報を収集して開設した「新型コロナ対策支援ナビ (<https://wincovid19.jp/>)」のオープンデータを活用し、そこに自治体様独自の支援制度を追加して構築いたします。

制度情報を整理・分類し、制度の概要や利用条件、申請・利用方法などの必要最小限の情報を、分かりやすい言葉に書き換えて掲載いたします。さらに詳細な情報を調べるための情報元サイトページへのリンクも整備いたします。「貸付・融資」「相談」「手続き延長」「生活支援」など困りごとや対象者、ニーズなどのタグからの絞り込み検索およびフリーワード検索も可能です。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け厳しい状況にある住民と事業者の皆さまが、国・省庁、都道府県、市町村の垣根を越えて、24時間いつでも必要な情報を得ることができるようになり、迅速な制度活用につながることを期待できます。

●導入例：「京都市 新型コロナウイルス感染症対策 事業者支援ナビ」



【2】支援情報ナビ

本ナビゲーションサイトは、【1】「WinCovid19 ポータル」のデータベースを活用し、新型コロナウイルス感染症の影響によってお困りの住民や事業者が利用できるさまざまな支援情報を直感的な操作で提供するナビゲーションサイトです。支援を必要としている住民・事業者の皆さまが、スマートフォンやパソコンから本サイトにアクセスし、いくつかの質問に回答するだけで、利用者の状況に応じた支援制度とその手続き方法や申請に必要な書類などについて知ることができます。また、利用できる制度をニーズに応じた分類と一緒に、一覧として見ることもできます。

●導入例：「東京都 新型コロナウイルス感染症 支援情報ナビ」



【3】「申請サポートプラス」

「申請サポートプラス」は Web を活用して申請書類の作成を支援するシステムです。住民・事業者の皆さまは自身のスマートフォンやパソコンから申請書作成ページにアクセスし、画面の案内に沿って必要事項を入力することで、申請書を作成することができます。作成した申請書を印刷して、郵送もしくは自治体窓口を持参して提出すれば申請手続きが完了します。

■ 「申請サポートプラス」の特長

◇ 住民・事業者の皆さまにとってのメリット

アスコエ特許技術の「複数帳票バインド方式」によって、一度の入力で、申請書、承諾書、金融機関向け提出書類など複数の申請書作成が可能です。また、「ペルソナリンク（アスコエ特許）」の技術が、請求者と受給者、申請者と代表者など、申請書類上の項目名が違っていても同内容である情報を認識して自動反映させるので、氏名や住所などの入力は一度で済み、誤入力を防ぎます。利用者視点から使いやすさを追求して開発した本システムは、申請者がストレスなく複数の申請書を同時に作成できるよう、入力フォーム上の項目名や並び順を統一するなどの工夫をしています。

◇ 自治体職員の皆さまにとってのメリット

「申請サポートプラス」システムは、現在使用している申請書様式をそのまま利用して開発するので、システム改修は不要です。業務フローの変更やマニュアルの見直しをする必要もなく、役所内の手間暇をかけずに導入することができます。

また本システムは、申請者が入力する内容を分かりやすく説明しながら申請書の作成を誘導するので、入力漏れや間違いを防ぎます。必要事項が漏れなく正しく記載された申請書類が、自治体職員の皆さまがこれまで窓口での説明に要していた時間と手間を削減し、提出書類の確認作業を軽減します。

【会社概要】

- ・名称：株式会社アスコエパートナーズ
- ・代表取締役社長：安井 秀行
- ・設立日：2010年2月8日
- ・事業内容：ユニバーサルメニューによる行政サービス関連情報提供事業、ユニバーサルメニューに関するコンテンツ、データベース、サイト構築支援事業、行政関連広告事業

アスコエは、今後も『ユニバーサルメニュー』の手法を用いて行政サービス情報を整理・構造化して IT 活用するソリューションを提供し、国・自治体の業務効率化と円滑な運営、そして住民サービスの向上に貢献してまいります。